

災害時通訳ボランティア研修 (中国語)



近年、日本各地で地震や台風などによる自然災害が多発する中、日本語力が十分でなかったり、災害に関する知識がなかったりする外国人住民は、災害弱者になる可能性が高いことが指摘されています。こうした状況を踏まえ、香川県では、多言語での情報提供など、災害時に外国人住民への支援を行うための災害多言語支援センターの開設訓練を毎年実施しています。

今回の研修では、災害時に中国語を用いて外国人住民とコミュニケーションをとり、支援にあたる通訳ボランティアを育成するための実践的な訓練を行います。

参加
無料

日時 令和2年9月27日(日) 13:00~16:30

場所 香川国際交流会館(アイパル香川) 3階会議室(第4~第6会議室)

内容 第1部 災害時語学サポーターの役割・注意点等について

通訳ボランティアとして活動する上での心構えや注意点、また、求められる能力やスキルなどについて、災害時の通訳場面を取り上げたケーススタディなどを通して学びます。

第2部 通訳トレーニング(中国語)

通訳スキルの基礎的なトレーニングの後、実践的なロールプレイを行います。

講師: 飯田 奈美子(いいた なみこ)さん [多言語コミュニティ通訳ネットワーク 共同代表]
(社会福祉士・元京都市福祉事務所中国語通訳者)

対人援助場面における通訳環境が整っていないことに問題意識を持ち、多言語コミュニティ通訳ネットワークを設立し、コミュニティ通訳の勉強会を開催している。また、立命館大学大学院先端総合学術研究科博士後期課程を修了(学術博士)し、現在は、コミュニティ通訳についての研究を行っている。京都市行政通訳・相談事業(京都市外国籍市民行政サービス利用等通訳・相談事業)のスーパーバイザーも務める。



対象 どんな状況でも適切なコミュニケーションがとれるレベルの中国語運用能力を有する方。
(中国語力の目安 中国語検定2級、HSK5級程度)
※日本語のノン・ネイティブ話者については、日本語での講義が十分に理解できること。
(日本語能力検定1級程度)

定員 20名程度(定員になり次第締め切ります)

申込方法 9月19日(土)までに下記参加申込書に必要事項を記入の上、FAX等でお送りいただくか、アイパル香川ホームページより申込書をダウンロードし、E-mailで送付ください。

◆新型コロナウイルス感染拡大防止対策について◆

- ・マスクの着用、こまめな手指の洗浄・消毒・「咳エチケット」など、「新しい生活様式」に基づき行動してください。
- ・会場入場前に検温を実施します。発熱等の症状がある方は、参加いただけません。
- ・研修参加前に「接触確認アプリ(COCoA)」をインストールしてください。
- ・発熱や咳等、風邪の症状がみられるなど健康に不安がある方、2週間以内に感染拡大が続いている国・地域への訪問歴がある方は、参加をお控えください。
- ・今後の新型コロナウイルス感染状況によっては、講座が中止になる場合があります。その場合は、アイパル香川のHPやFacebookでお知らせします。

※詳しくはアイパル香川のHPをご覧ください。

2020年度災害時通訳ボランティア研修(中国語) 参加申込書

氏名	(フリガナ)	住所	
電話		E-mail	
中国語に関する資格	中国語検定()級 HSK()点 その他()		
通訳経験	※経験がある方は、ご記入ください。		
アイパルからのE-mailでの講座・イベント案内	希望する() / 希望しない() / 既に受け取っている() ※希望する場合は E-mail アドレスをご記入ください。		

【お問合せ・お申込み先】(公財)香川県国際交流協会 災害時外国人支援事業担当

〒760-0017 高松市番町1-11-63 アイパル香川2階

TEL:087-837-5908 FAX:087-837-5903 E-mail: toroku@i-pal.or.jp HP: <http://www.i-pal.or.jp/gogakutokubetsu/>

主催:香川県 受託団体:(公財)香川県国際交流協会